

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 454 号	氏名	高木 明子
学位審査委員		主 査	由井 克之
		副 査	中込 治
		副 査	吉浦孝一郎
		副 査	大沢 一貴
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 実験動物として用いられるアカゲザルとニホンザルの Toll-like receptor 2 (TLR2)遺伝子多型を解析することにより、自然免疫受容体の多型性と疾患感受性との関連を明らかにしようとした目的は妥当である。			
2 研究手法に関する評価 アカゲザルとニホンザルの数多くの遺伝子サンプルを集め、TLR2 の全塩基配列を決定した上で多型性に関する様々な統計解析や構造モデリング解析を行った。遺伝子発現系で TLR2 機能解析も行っており、妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、アカゲザルとニホンザル TLR2 の種間及び種内多型性を明らかにし、分子進化における選択圧の可能性を示した。今後の進展が期待される。			
以上のように本論文は免疫遺伝学的研究に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			